

# 自覚症状がないからこそ定期的になん検診を受けましょう

## 胃がん

減っているものの、がん死亡の第2位  
患者数はがんの中で最多

### 〔検診方法〕胃 X 線検査

発泡剤とバリウムを飲んで X 線で撮影します。

## 大腸がん

男女とも増加 女性のがん死亡の第1位  
早期がんならほぼ 100%完治  
→早期発見・早期治療がカギ！

### 〔検診方法〕便潜血反応検査

便潜血検査で大腸からの出血の有無を調べます。

## 乳がん

30~40 歳代の女性で乳がんが増加  
早期であれば乳房を残すことができる

### 〔検診方法〕視触診+マンモグラフィ

医師がしこりの有無を調べます。マンモグラフィ検査は、乳房をプラスチック版で挟んで扁平にして X 線で撮影します。

## 肺がん

がん死亡の第1位  
喫煙により危険が高まる  
進行すると急激に生存率が低下する

### 〔検診方法〕胸部 X 線検査・喀痰細胞診

胸のレントゲン撮影でがんの陰影を探します。  
喫煙者は、痰の中にがん細胞がないかを顕微鏡で調べる検査を併用すると効果的です。

## がん検診って どこで受けられるの？

市町村や職場、健康保険組合により、対象年齢や方法、費用などが異なります。ご不明な点がございましたら、まずはお住まいの市町村に、問い合わせしてみてください。



県内各市町村では、指定年齢の方に、乳がん・子宮がん検診を無料で受診できるクーポン券を配布しています。クーポン券が届いた方は、この機会にがん検診を受けましょう！

## 前立腺がん

50 歳以上の男性で下記の症状が気になる場合は、要注意！PSA 検査を受けましょう。

- ・夜間の尿回数が増加（2 回以上）
- ・尿が出にくい、勢いが弱い
- ・排尿後に残尿感がある

### 〔検診方法〕血清 PSA 検査

採血した血液で PSA という物質を測定します。

## 肝臓がん

原因の多くは肝炎ウイルス（B 型・C 型）  
肝臓は沈黙の臓器と呼ばれ自覚症状がない  
肝炎ウイルス検査で感染の有無を確認しましょう！

肝炎ウイルスに感染している人は、自覚症状や異常がなくても、定期的に専門医での管理が必要です。

## 子宮がん

子宮がんの多くは子宮頸部（入り口）に発生  
20~30 歳代の若い女性に増加  
20 歳から定期的に検診を！

### 〔検診方法〕子宮頸部細胞診

子宮の入り口付近の細胞をこすり取り、がん細胞がないかを顕微鏡で検査します。